

事業実績報告書

様式 2
(2021年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-06	講座名	田んぼ体験しよう！～昔ながらの農具を使って～
記載日	2021/11/8	団体名・企業名	戸田川緑地管理センター
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>稲作が盛んな名古屋市港区にある公園「農業文化園・戸田川緑地」の体験水田で、田植え、草取り、稲刈り、脱穀までを昔ながらの農具を使い、作業を行います。除草剤等を使用しないため、様々な生き物が生息している環境です。ぜひご参加ください。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
田植えをした後の大切な作業、草取りも体験します。		刈ったイネは自分で縛って、ハザに架けて乾燥させます。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>・体験だけで終わりではなく、除草剤を使わない環境で、どんな草が生えるか、どのくらい生えるか見ていただくのも体験学習の1つだと考え、どうして草取りをするのかも考えてもらいました。</p> <p>・自然を相手にするので、天気(気温の高さや雨の状況など)、参加人数と作業量、時間のバランスは、実施する中で参加者の様子を見ながら考え、調整しました。</p> <p>・親子で参加される方が多く、直前キャンセルや、連絡なくキャンセルされる方もいますので、募集40名ですがそれ以上に当選者数を設定しました。結果、コンスタントに参加されたのは30名強になりました。</p> <p>・親子参加が多いので、運動会などが重なると参加者がぐっと減ります。当方も自然相手なので日程変更することはなかなか困難ですが、参加者が参加しやすい日程を組めるようにしていきたいと思っています。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・生きものがたくさんで良かった ・うるからかるまで手でできてたいへんだったんだなおもった ・子どもとはなかなかできない体験ができた ・話を聞くだけでなく体験が十分で良かった日常生活で経験できない貴重な体験だった ・田植えから草取り、稲刈り、脱穀を手でやってとても良い経験ができました 			